

# いちめんのなのはな

令和2年11月25日(水)  
こうちょう すすき まこと  
校長 鈴木 誠

## 避難訓練

- 11月17日(水) -

地震発生とそれに伴う火災が年生した場合を想定した避難訓練を実施しました。地震警報システムによる警戒放送が流れても校舎からは話し声は聞こえませんでした。その後、火災発生と避難指示をうけた子供たちは「おはしも」(押さない、走らない、しゃべらない、もどらない)を守って落ち着いて行動することができました。子供たちの立派な行動を褒める一方で、修学旅行で宿泊するホテルなど普段と違う場所では、避難経路を確認する習慣の大切さを話しました。御家庭でも、いざというときについて避難場所を確認するなどしてみてもいいのではないでしょうか。

防災頭巾を着用。補修等への御協力に感謝。



間隔とシートで感染予防

## 造形教室

- 4の1 図工科 11月18日(水) -

4年生が「おかざき世界子ども美術博物館」へ出かけて、造形教室として粘土作品を制作しました。粘土の感触を楽しみ、思いや考えを形にする楽しさを味わいました。

また、粘土教室のあと「わくわく鉄道博物館2020 鉄道模型と巨大ジオラマ」の展示を見学しました。子供たちは、美しい展示に目を奪われました。創作活動や見学を通して磨かれた感性が、子供たちのこれからを豊かにしていくことを願います。

岡崎市から新型コロナウイルス感染予防として31名の子供に対してバス3台とマイクロバス1台を手配

いただくなど様々な御配慮をいただきました。感謝するとともに、適切な予防策に努めながら学びを止めない姿勢を学びたいと思います。

※4の2は11月27日(金)に実施します。

美しいジオラマに見とれる



## かけ足運動を始めました

- 11月19日(木) ~ -

かけ足運動を始めました。例年であれば全校児童が一斉に走りますが、今年は新型コロナウイルス感染対策として、1、3、5年生と2、4、6年生の二つのグループに分け、1時間目以降の日課を「かけ足→2時間目」と「2時間目→かけ足」という二通りにして密を避けるよう計画しました。

「〇〇周走ったよ」「息が切れたけど止まらずに頑張ったよ」と話したり休み時間になっても走り続けたりする子供たちの姿をまぶしく思いました。



## プログラミング学習

- 1年生 11月13日(金) -

1年生がタブレット端末を利用して、プログラミング学習に取り組みました。

この日に取り組んだアプリケーションは「スクラッチ」です。子供たちは、好みに色付けしたキャラクターを、自分で選んだ背景に置いて、様々な指令を与えて動かしました。子供たちの集中力の持続と笑顔が印象に残りました。

また、先生から「タップ」（画面を指でポンと軽く触れる）や「ドラッグ」（画面に触れた指を離さずそのまま上下左右に滑らせる）などの指示にすぐに対応する子供たちに感心しました。

## P T A親子安全教室 - 11月21日(土) -

P T A安全対策部の皆さんを中心に、今年の親子安全教室では「新型コロナウイルス」について正しく理解し、感染防止対策について親子で楽しく実験したり新しい生活様式について考えたりしました。

全員がスライドで「新型コロナウイルス」について学んだ後に2グループに分かれて「クイズと飛沫拡散の体験」と「ブラックライトで自身の手洗いを検証」を交互に行いました。参加者した人たちは、

「新型コロナウイルスに詳しくなって予防できるようになった。修学旅行でも予防しながら楽しく行きたい（児童）」

「手洗いで一生懸命に洗っても白いのが残ってきれいに洗えなかったけれど、がんばって洗いました。手洗いの大切さがわかった（児童）」

「飛沫実験は、子供たちがいろいろな道具を選んでどう使ったら防ぐことができるかを考えるところがよかったです（保護者）」

「手洗い体験は普段の手洗いがいかに雑だったかを知れてとても勉強になりました。ブラックライトの実験はぜひ子供たちに広く体験してもらいたいです（保護者）」



## 出前講座「発見！チョコレートのひみつ」

- 5年生 総合的な学習の時間 11月24日(火) -

5年生が明治(株)の講座「発見！チョコレートのひみつ」を体育館で受講しました。実物のカカオニブ(焙煎後に粉砕したカカオ)を御準備いただき、収穫から発酵、乾燥、輸出(輸入)、焙煎、すりつぶしと混合、温度管理などを経て私たちの手に渡るまでを丁寧に教えていただきました。最後まで興味津々子供たちから、「チョコは多くの手間がかかって作られているので大切に食べたい」「手間だけでなく多くの時間もかかっていることが分かりました」等の感想が聞かれました。

